

＜筑後エリア＞

＊ 4月2日 みやま市清水山 Mt. Sige

8号目あたりの車道脇右の樹木の中で「ヒョウ、ヒョウ」と聞き慣れない鳴き声が聞こえるので、10分程見渡すと目の前で、2羽のアオゲラが縄を纏めるように墜ちて来るや否や、忙しく追いかけて回ると、また、反対の場所でも2羽のアオゲラが同じ行動を...いつのまにか4羽になって目まぐるしかったです。この時期なので、繁殖場所の覇権争いなのでしょうが、4羽見たのは初めてです。あんな鳴き声も初めて聞きました。6号目辺りまで下ると、車道左脇の樹木の根元にこれまたアオゲラがいました。根元の窪みの虫を一生懸命食べてたようです。気付いて直ぐに飛びましたが、この日は真に"アオゲラ・Day"でした。



▲アオゲラ・清水山 撮影：Mt. Sige

＊ 4月9日 久留米市ゆめタウン裏の分からない鳥 KT

ゆめタウン裏樋門でホオアカ探しをしていたら、鳥友と会い一緒に鳥見することになりました。彼女が「変わった鳥がいた」と言うので樋門より西側の土手を探しに行きました。枯れ木が一本ポツンと立っていて、これに彼女の思う鳥さんが止まっていたと言うので一応撮ってみたのですが、小さいし、よく分かりませんでした。分からない内に直ぐその鳥さんは飛び去ってしまいました。

(解説)：この個体は木の上に止まっているので、生息環境のイメージがずれるかと思いますが、夏羽になりつつあるタヒバリのようなようです。



▲分からなかった鳥（タヒバリ）・ゆめタウン裏の筑後川河川敷 撮影：KT

*** 4月14日 田主丸町自宅周辺 池長裕史**

久しぶりに天気が良くなったので、家の周りを歩きながら鳥見をしました。普通種ばかりですが、キジバト、アオサギ、ダイサギ、ヒクイナ、バン、トビ、モズ、カササギ、ハシボソガラス、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、セッカ、ムクドリ、ツグミ、スズメ、カワラヒワ、イカル、ホオジロの20種に出会いました。



▲ツグミ・田主丸町 撮影：池長裕史

* 4月14日 大牟田市昭和開干拓 石橋

黒崎の昭和開干拓地、船小屋に行きました。昭和開の水門に例のウミアイサ♂や、調整池のカモ類と、ソーラーパネルの奥田んぼの中に、ラブラブなコチドリ♂♀（♂♀の比較に最適）やタシギが数羽（写真無し）、昨年の定例探鳥会でシマアジ雌が居たところにシマアジ♀らしきカモ等が居ました。



▲コチドリのカップル・昭和開干拓 撮影：石橋

* 4月14日 広川町・広川ダム Mt. Sige

今日は心地良い春の晴れ間となったので、広川ダムに出かけました。ダム湖周辺はのんびりと歩け、奥には公園があり、楽しく自然散策ができます。歩いて10分程で、いきなり桜の木にオオルリが出てくれました。今季の初認です。大好きな鳥であり、つい興奮してしまいました。美しい鳥なので、やはり嬉しいですね。欲ばりでキビタキにも出会ったのですが、駄目でした。奥の公園は昨年の水害でダメージを受けていたのですが、今は綺麗に整備されてありました。溪流に沿って東に歩を進めるとカワガラス(幼鳥)がいました。又、公園上空ではハイタカが舞ってました。他に確認できた野鳥は①カワセミ(番?)②リュウキュウサンショウクイ③シジュウカラ④ヤマガラ⑤エナガ⑥シロハラ⑦コゲラ⑧ヒヨドリ⑨ウグイス⑩アオゲラ⑪カワラヒワ⑫ハシブトガラス⑬ハシボソガラス⑭マガモ♀⑮キセキレイ等でした。

公園の日当たりの良い川原には華麗なソリター、ハンミョウ(別称ミチシルベ)が道案内をしてくれました。又、フデリンドウ、スミレ(タチツボ?)、オドリコソウ、カキドオシ、クサイチゴ、ミツバアケビ、ヤエザクラ、ヤマフジ等の草木の花も出迎えてくれました。



▲オオルリ・広川ダム 撮影：Mt. Sige



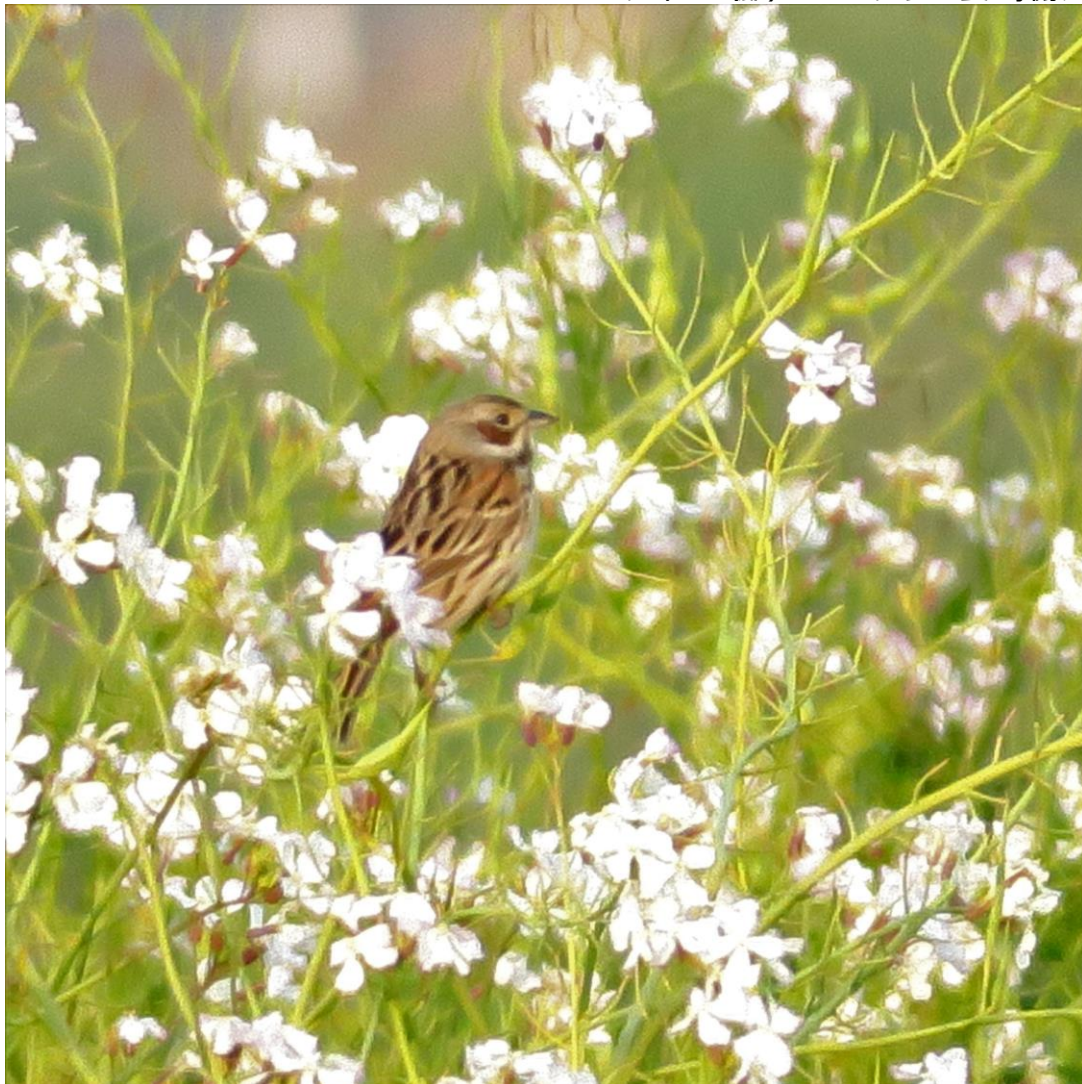
▲カワガラスの幼鳥・広川ダム 撮影：Mt. Sige

*** 4月16日 久留米市ゆめタウン裏 KT**

ゆめタウン裏樋門付近へタヒバリを確認しに行きました。鳥友と出会い、又もや「何かいるよ」と言うので、二人で探しました。ノビタキでした。確認したのは2羽なんですが、実際のところまだ居るかもしれません。その他、土手の草むらに一本立つ枯れ木に セッカやホオアカ、ツグミが止まり、葦原からはヒバリや、ホオジロ、オオヨシキリの鳴き声も聞こえてきました。キジバトやミサゴ、アオサギがいつ行っても飛んでいます。ゆめタウンくるめ裏樋門付近は野鳥の宝庫です！



ビタキ (雄)・ゆめタウン裏 撮影: KT



▲ホオアカ・ゆめタウン裏 撮影: KT

***4月19日 広川町 石橋**

近場で広川行き、隣の休耕田のレンゲソウの中に2羽のチュウサギがいました。目が赤い色でカエルを食べていました。天建寺橋付近に移動したらコチョウゲンボウ♀が現れてくれました。



▲チュウサギ・広川 撮影：石橋

***4月22日 チュウジシギ?・田主丸町自宅周辺 池長裕史**

毎日のようにお散歩で鳥見をしていると、渡りの季節なので時には珍しい鳥にも出会います。今日出会ったのは、多分チュウジシギ。肝心の尾羽はカウントできませんでしたが、飛び立った時に風切羽の羽縁が白くないのは確認しましたから、タシギではありません。オオジシギとハリオシギの可能性は少ないと思ってチュウジシギと仮置きしています。



▲チュウジシギか?・田主丸町 撮影：池長裕史

***4月21日・22日 グリンピア八女 石橋**

二日続けてグリンピア八女へ行きました、初日の探鳥ではキビタキに会え、アオゲラの声もあり、ウグイスやヒヨドリ、オナガ、シジュウカラが花の中にいました、22日はオオルリやリュウキュウサンショウクイ、アオゲラ、ヤマドリ♀。ヤマドリから遊ばれた感じ、1回目は道を横切るのを見て何の鳥か分からず、2回目はあきらめていたとき再度横切られ、もしかしたらもう一回横切るのかなと思いカメラを向けシャッターを押したが写らず、再度焦点を合わせて待っていると現れてカメラに収めることが出来ました、少しピントがずれていますが、私的には満足の1日でした。



▲ヤマドリ（雌）・グリンピア八女 撮影：石橋

***4月25日 筑後市市民の森 石橋**

筑後市市民の森公園に行きました。横に山の井川が流れていて、コサギ、カルガモ、イソシギ、ツバメ、季節の鳥ササゴイを今年初めて見ました、飛んでいる鳥はスズメやツバメでした。

***4月26日 朝倉市古処山 野田（美）**

夏鳥を探しに古処山に登ってきました。

あまり天候はよくなかったんですが、登山口から6合目あたりまで、オオルリ、キビタキ、ミソサザイが代わる代わる囀っていました。オオルリのメスが巣材をくわえてしばらくとまっていたので、近くに巣があるかと探しましたが見失いました。

8合目あたりでヒガラの囀りが聞こえましたが、樹冠部にいるらしく姿は見えませんでした。8合目から上は風も強くなり、カケスがー羽見られただけでした。

下山後、駐車場で帰り支度をしていると、エナガの群れがカメラで追えないほど近くで飛び回ってくれました。こちらを気にしていないのに、妙に警戒音をだすので変だなと思っていると、すぐそばの電柱にサシバがとまっていました。今年の初認です。



▲サシバ・古処山 撮影：野田（美）

*** 4月29日 筑後市船小屋 石橋**

午後から船小屋でプチ探鳥をしました。ホオジロ、スズメ、ヒバリ、ツバメ、カワウ、トビ、ミサゴ、ダイサギ、コサギ、カイツブリ、ムクドリ、オオヨシキリ、セグロセキレイ、カルガモ、カラス、コアジサシの16種でした。筑後エリアでは、初めてのコアジサシでした。確認したのは、松原井関で4羽、上流で2羽でしたが、合計4羽かもしれません、又、矢部川で小魚を取っていました。昨年広域公園池に来てくれたコアジサシなら又公園で夏を過ごしてくれるかな？ 楽しみです。



▲コアジサシ・瀬高町本郷松原井関堤防 撮影：石橋

*** 4月29日 久留米市ゆめタウン裏 Mt. Sige**

久留米市のゆめタウン裏河川敷にでかけ、筑後川の涼風を感じながら遊歩道をのんびりと歩くと、右側斜面の1本の木にホオアカが囀っていました。遊歩道の両サイドの葦原には盛んにオオヨシキリが囀り、前回と比べると数が増えていました。足元には、カキドオシやキランソウ、タチツボスミレ、ベニバラツメクサ、ムラサキツメクサ、クサフジ等の野花が微笑んでくれて、とても爽やかで、快適な野鳥観察でした。



▲ホオアカ・ゆめタウン裏 撮影：Mt. Sige

*** 5月1日 田主丸町巨瀬川沿い 池長裕史**

田主丸からうきはに向かって巨瀬川沿いを車で鳥見しました。ダイサギもコサギも婚姻色が出て、ダイサギの目先は緑、コサギは朱くなっていました。水辺の鳥を探したのですが、タシギやクサシギが見つかりました、クサシギは夏羽になっていて、一見、タカブシギのようでした。コチドリもあちこちで見ましたから、どこかで繁殖しているかも知れません。巣立ちしたばかりのカワラヒワや、居残り?のマガモ、この辺りには珍しく夏羽のムナグロも見られました。

*** 5月1日 朝倉市古処山 Mt. Sige**

古処山麓に行ってきた。倒木に腰を下ろし、耳をすますと溪流の側から"溪流の歌姫"ミソサザイの綺麗な囀りが響き渡り、暫く聞き入っていました。

*** 5月5日 柳川市橋本町・柳川ひまわり園 石橋**

柳川ひまわり園に行きました。イソシギ、ホオジロ♂、ムナグロ、カワセミ♂、スズメ、ヒバリ、ハクセキレイ、モズ♀と幼鳥などが居ました。ひまわり園近くを流れる塩塚川を5km位上流まで探鳥しコサギ、チュウシャクシギ、キアシシギ、ムクドリなどを見ました。

ひまわり園の出口の林で見た、モズの幼鳥2羽は、やっと飛び始めたばかりの様で♀親鳥がそばについていました。時折親鳥の方を向き、口を大きく開けて鳴いていてなかなか可愛いものでした。



▲翼を震わせて親鳥に餌をねだるカワラヒワの幼鳥・田主丸町 撮影：池長裕史



▲飛び立ったタシギ・田主丸町の巨瀬川 撮影：池長裕史



▲蟹を捕らえたキアシシギ・柳川市有明町塩塚川 撮影：石橋



▲モズの母子・柳川ひまわり園 撮影：石橋

*** 5月6日 コホオアカのメス* 2・久留米市ゆめタウン裏樋門付近 溝田泰博**

ゆめタウン裏の筑後川河川敷は久留米市内の素晴らしい探鳥地です。渡りの時期、色々な渡り鳥たちが渡っているのかも知れません。

*** 5月7日 久留米市山本のコウノトリ 池長裕史**

「屏水中学校の向かいの池にコウノトリが来ています」との電話をいただき、急いで見に行きました。以前筑後市の蔵数大池で観察された個体（J0141《左：青黄・右：黄黒》2017.03.21 生み）のようです。これまでどこにいたのでしょうか？（観察されたのはこの日だけでした）



▲コウノトリ・久留米市山本・不動川調節池 撮影：池長裕史

*** 5月11日 日向神ダムのハヤブサ 石橋**

日向神ダムサイトの上を見上げると、ミサゴが3羽空を舞っていて、暫くするとハヤブサが現れました。一度視界から消えた後、岩場を見るとハヤブサが2羽いました。巣営の可能性があるのでしょうか？



▲ハト？を食べるハヤブサ・日向神ダム 撮影：石橋

＜近隣エリア＞

筑後エリアは大分県、佐賀県、熊本県に隣接していますので、従来は「近隣エリア」として他県からの「鳥信」も掲載していますが、COVID-19（新型コロナウイルス）感染防止対策の一環として「県を越える移動の自粛要請」が出されていることを踏まえ、今月は筑後エリア以外の福岡県内と、県外の筑後支部会員の在住地からの「鳥信」のみとしました。

＊4月14日 佐賀県鳥栖市自宅周辺のケリ 森池勝利

午前中に散歩していると、カラスを追い払う鳥がいましたケリです。近づいてみると2羽のケリがたんぽにいました。鳥栖駅近く、サンメッセ東の車の行きかう道路わきの田んぼです。

＊4月18日 筑紫野市山神ダムの野鳥 野田（美）

山神ダムに夏鳥を探しに行ってきました。八重桜が満開の中、あちこちでオオルリ、キビタキが囀っており、姿も十分堪能できました。オオルリは同じ(?)毛虫をくわえていることが多く、何度も木に毛虫を叩きつけて弱らせてから食べていました。また、渡りの途中なのか、雄2羽が仲良く同じ枝にとまっていた。キビタキも多数見られ、水を飲みに来たマヒワの十数羽の群れになぜか追い掛け回されていたものもいました。クロツグミ(♀)は一羽のみの確認ですぐに隠れてしまいました。他にはコサメビタキが数羽と、センダイムシクイ、ヤブサメはさえずりのみの確認です。ヤマセミ(♂)も久しぶりに見ることができました。



▲オオルリの雄2羽・山神ダム 撮影：野田（美）



▲クロツグミ (雌)・山神ダム 撮影：野田 (美)

*** 4月29日 筑紫野市山神ダムの野鳥 Mt. Sige**

山神ダムでは、ヤエザクラの中から1羽のキビタキが、暫くして♂,♀の番が現れてくれました。脇のガードレールには、ルリビタキ♀も現れてくれました。左手の林の中ではオオルリが囀っていました。



▲キビタキ (雄)・山神ダム 撮影：Mt. Sige



▲ルリタキ（雌）・山神ダム 撮影：Mt. Sige

*** 5月6日 ハチクマの渡り 田辺憲子（背振在住）**

先ほど12時15分頃、佐賀県の相知上空をハチクマが通過しているという情報が入りました。筑後支部内を通過するでしょうか？

（解説）ハチクマの渡りが観察された伊万里市相知（おうち）町は佐賀県の中央部ですが、ハチクマの春の渡りは朝鮮半島側から入ってくるというコースが一般的なようで、南や西側からの渡りではないと思われます。

そのため、筑後エリアでのハチクマ観察は渡りの通過点よりも、到着点となる方が主体のようです。